

一般社団法人日本熱処理技術協会中部支部
平成 29 年度 講習会『金属熱処理の基礎』開催案内

主催 (一社) 日本熱処理技術協会 中部支部
共催 中部金属熱処理協同組合

(一社) 日本熱処理技術協会中部支部では支部活動の一環として、金属熱処理の基礎に関する講習会を開催いたします。皆様の多数のご参加をお待ちしております。参加ご希望の方は Fax, または E-mail にて下記 申込・問合せ先までお知らせ下さい。

日 程 : 平成 29 年 12 月 7 日 (木) ~12 月 8 日 (金) の 2 日間
時 間 : 9 : 00~16 : 40 (1 日目), 9:00~17:10
場 所 : 名城大学天白キャンパス 校友会館 3 階 第 1 会議室

テキスト : (社) 日本熱処理技術協会 編著「熱処理ガイドブック」大河出版 を使用し、金属熱処理における基礎知識の修得に重点をおいて解説します。これは、金属熱処理技能士受験対策としても有用です。テキストは当日配布します (テキスト代は参加費に含まれています)。

講習内容および講師 :

日程	時限	テーマ	講 師
12月7日	1	1. 鋼材の生まれと鋼種の選び方 鋼材の製造方法, 材料記号, 鋼材の主な発生きずと欠陥, 機械構造用鋼および特殊用途鋼とその選び方	大同特殊鋼 (株) 技術開発研究所 井上 圭介
	2	2. 鋼材の諸特性と熱処理 物理的性質, 強さとじん性, 疲れ強さ, 耐摩耗・耐食・耐熱性, 被削性, 冷間・熱間加工性, 溶接性	大同大学 宮本潤示
	3	3. 熱処理を原子の次元で考える 金属の構造, 合金と固溶体, 拡散と平衡, 鉄-炭素系平衡状態図, 加熱・冷却状態と組織, 焼入焼もどし組織	豊田工業大学 奥宮正洋
	4	4. 熱処理装置と温度の制御 加熱・冷却装置, 雰囲気ガスとその発生装置, 温度測定と温度の制御法	DOWA サーモテック 高橋 淳
12月8日	5	5. 一般熱処理作業のプロセス 焼ならし, 焼なまし, 焼入れ, 焼もどし, サブゼロ・固溶化熱処理, 主な機械部品用鋼の熱処理作業	大同大学 吉田昌史
	6	6. 表面熱処理作業 表面熱処理の種類, 浸炭・浸炭浸窒処理, 窒化およびその関連処理, その他表面熱処理	日本パーカーライジング (株) 奥村 望
	7	7. 熱処理欠陥と対策 加熱・焼入焼もどしに伴う欠陥, 高周波焼入れ・浸炭硬化に伴う欠陥, 熱処理欠陥による部品の破損例	講師選定中
	8	8. 工具鋼の熱処理 工具鋼の熱処理レベル, 炭素工具鋼の焼入焼もどし, 冷間加工用・熱間加工用合金工具鋼の焼入焼もどし	愛知製鋼 (株) 山崎 徹
	9	9. 鋼材の機械的試験 硬さ試験, 機械試験	豊田工業大学 南部敏一郎

注) 講師は一部変更することがあります。

時間割

1 日目 (9 : 00 ~ 受付)

1 時限 9 : 20~10 : 50 (90 分) 2 時限 11 : 00~12 : 30 (90 分)
3 時限 13 : 30~15 : 00 (90 分) 4 時限 15 : 10~16 : 40 (90 分)

2 日目

5 時限 9 : 10~10 : 40 (90 分) 6 時限 10 : 50~12 : 10 (80 分)
7 時限 12 : 50~14 : 10 (80 分) 8 時限 14 : 20~15 : 40 (80 分)
9 時限 16 : 50~17 : 10 (80 分)

参加費 : 日本熱処理技術協会正会員 : 20,000 円,

維持会員 : 20,000 円

(1 口の場合は 1 人, 2 口以上の場合は適用人数に限りはありません。)

中部金属熱処理協同組合会員（賛助会員含む）：20,000円，

いずれも非会員：30,000円（テキスト代含む）。

申込み完了次第 請求書をお送り申し上げますので，指定銀行にお振り込みをお願いします。

修了証：講習会受講者には最終日に修了証を授与いたします。

募集定員：60名（予定）

申込締切：平成29年11月24日（金）

申込・問合せ先：〒491-0922 愛知県一宮市大和町妙興寺八町19-8 タカノ商会 内
一般社団法人 日本熱処理技術協会 中部支部事務局

TEL・FAX：(0586)73-6090 MAIL：info@jsht-chubu.jp

日本熱処理技術協会中部支部講演会「金属熱処理の基礎」参加申込書

平成 29 年 月 日

(平成 29 年 12 月 7 日(木)～12 月 8 日(金))

参加者氏名： _____

参加者勤務先会社名： _____

参加者所属部署： _____ 役職： _____

参加者勤務先所在地： 〒 _____

参加者電話番号： _____ 参加者 Fax 番号： _____

参加者 E-mail(必)： _____

会員資格 (該当するものに○)： 1. 日本熱処理技術協会正会員 2. 日本熱処理技術協会維持会員
3. 中部金属熱処理協同組合会員 (賛助会員含む)
4. いずれも非会員

請求書送付先・宛名： 1. 本人宛に送付を希望 2. その他に送付を希望 (下記記入)

請求書送付先住所： _____

請求書送付先宛名： _____

請求書送付先 E-mail： _____

(請求書は E-mail でお送りします。銀行へ振込の際の手数料は申込者でご負担願います)